

【施設状況】

グループ名称	地域活動支援センターとがくししょうまの家									
指定管理者名	特定非営利活動法人とがくししょうま						法人番号			
所管課	主	102000	障害福祉課	副						
構成施設	1412	地域活動支援センターとがくししょうまの家								
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制	
施設概要	・名前 長野市地域活動支援センターとがくししょうまの家 ・所在地 長野市戸隠豊岡2050-1 ・開設年月 平成29年10月 ・構造物 木造、地上1階 敷地面積 305、74㎡ 延床面積 147,50㎡									
施設設置目的	障害のある人、無い人共に地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、施設において創作活動又は生産活動の提供を行うとともに、社会との交流促進を図ることを目的とする									
基本方針等	・利用者または、障害者家族の意志及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努める ・地域及び家庭との結びつきを重視した運営を行い、長野市・障害福祉サービス事業を行う者・その他の保健医療サービスや福祉サー ビスを提供する者との連携に努める 指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により質の高いサービスを利用者に提供していく									
主な実施事業	・利用者とスタッフと共に特養ホーム「豊岡荘」と「公衆トイレ」3ヶ所の清掃業務を行う ・食堂を運営し利用者や集いの場、近隣事業所への出前、来店客への食事提供をする ・集いの場「すみれ会」を住民自治協議会と共同で運営する									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名		特定非営利活動法人とがくししょうま			当該指定管理者の 指定回数		2回	
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日5年			当該指定管理者の 管理運営開始日		平成30年4月1日	
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。							評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)		次期更新について、今後の在り方等相談があった。					3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年比	3
	利用者数	人/年	926	1,055	1,022	1,020	100%	
(特記事項) 利用定員 10人 登録人員 10人 知的障害者 3割 精神障害者 7割								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・支援法第77条第1項第9号に規定する地域活動支援センターの実施に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務						
	自主事業	・集いの場「すみれ会」実施(住民自治協議会と共同)						
サービス維持・向上の取組み(広報等)		「しょうまの花」広報誌の発行						

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り		3
	(2) 調査、会議等の内容 ・毎朝、各人の健康チェックをしつつ雑談の中から不満や要望を聞き取る 「豊岡荘」と公衆トイレ清掃業務終了後にお茶の時間を設けて利用者とスタッフで懇談している又、月1回の工賃支給日に個々人の要望、悩み、困っていることなどをヒヤリングしている ・トラブル発生時には双方の意見を別々に聞き取り大事に至らぬように対処している ・利用者3名については、3か月に1度のケア会議を実施(相談員・ケアマネ・ヘルパー)本人、家族を交えて情報の共有をはかっている			
	(3) 調査、会議等の結果 ・ケア会議を実施した中で本人希望については、添えるようにフォローしていく ・月1回所内での会議と保健師を交えて連絡会議を実施し情報交換をしている ・毎朝、その日のスタッフで朝礼時に利用者の様子を情報共有している			
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 ・自分の考えや不満を素直に言える ・働くことで報酬を得る楽しみがある			
	(2) 苦情・改善等の要望事項 特になし			
	《対応措置》 特になし			

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和7年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和7年度決算			令和6年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	指定事業	利用料金	0	利用料金	0	歳入	使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料			使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料	
指定管理料		9,080,000	指定管理料	9,080,000	貸付料			貸付料			
委託料		886,600	委託料	877,800	その他			その他			
販売収入等		1,900,000	販売収入等	1,849,700	利益配分			利益配分			
その他収入		73,400	その他収入	113,590							
繰入金		1,000,000	繰入金	1,000,000							
収入計		12,940,000	収入計	12,921,090	計	0	計	0			
人件費		7,800,000	人件費	7,130,554	歳出	指定管理料	9,080,000	指定管理料	9,080,000		
設備管理費		40,000	設備管理費	27,280		委託料		委託料			
備品購入費		100,000	備品購入費	8,998		需用費		需用費			
修繕費		170,000	修繕費	0		役務費		役務費			
光熱水費		650,000	光熱水費	548,015		使用料・賃借料	26,000	使用料・賃借料	26,000		
事業費		2,440,000	事業費	2,093,051		修繕費		修繕費			
事務経費		1,000,000	事務経費	752,683		工事請負費		工事請負費			
本社経費		0	本社経費	0		備品購入費		備品購入費			
その他		740,000	その他	606,436		その他		その他			
			利益配分								
支出計		12,940,000	支出計	11,167,017	計	9,106,000	計	9,106,000			
指定事業損益	0	指定事業損益	1,754,073								
利益配分を除く 指定事業損益	0	利益配分を除く 指定事業損益	1,754,073								
収入		収入									
自主事業	支出		支出								
	自主事業損益	0	自主事業損益	0							
損益	0		1,754,073	差引	-9,106,000		-9,106,000				
人件費比率【人件費(賃金等)／令和7年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									63.9%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分			確認内容	チェック欄	評価
管理運営全般	職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか		☑	3
		配置実績 (うち市内雇用職員数)	・所長(常勤)1名(1名) 支援員(常勤)1名(1名) 支援員(非常勤)3名(3名)		
		2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
		3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
		4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
	平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		☑	
		2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
	経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		☑	
		2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
	施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		☑	
2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか					
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		☑		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか				

6 危機管理体制

※ すべて「☒」で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

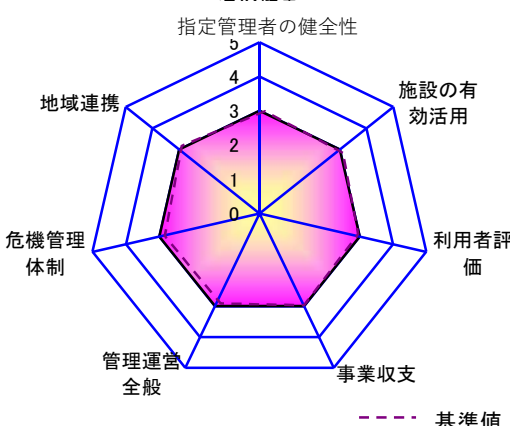
No. 18

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	3
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
・特養「豊岡荘」と地域内公衆トイレ3ヶ所の清掃業務の受託、作業している	

【総合評価】

総合評価			
評価項目	評価	得点	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	3	12	60
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	
			
評価理由	・地域の関係部署と連携し、食堂の運営を通じて住民の集いの場や懇親会の場を提供している。その結果、地域の居場所としての役割を果たし、地域活性化に寄与している。 ・豊岡荘や、地区内の公衆トイレ清掃業務において、60～70歳代の高齢の作業従事者が中心となっている。スタッフの支援体制により、月額1万円の工賃が確保されており、利用者の働きがいの向上につながっている。		
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	利用者の増加	地域担当保健師との連携により戸隠地区内の利用希望者や支援を必要としている方に紹介してる。	引き続き連携し紹介していく。
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	利用者の毎日の状況把握や必要に応じて地区内の保健師と連携して、地域交流の場としての利点を生かしていく 住民自治協議会や福祉等の関係機関との更なる連携強化により今後も利用者・家族が安心して社会生活を営むことが出来るような事業を推進する		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・利用者が楽しみや生きがいを持てるような支援活動
月1回施設内行事(豆まき、おにぎり作り)、地域内散策(花見、わらび狩り、鬼無里方面へ)みんなで一緒に楽しんでいる
- ・特別養護老人ホーム「豊岡荘」と公衆トイレ清掃作業は参加日数に応じた工賃を支払うことで仕事に対する意欲が出ている
- ・施設利用者の送迎実施(原則2km以上)

② 業務の効率化に対する取組み

- ・会計事務所・司法書士への業務委託により事務作業の軽減化
- ・インターネットバンキングにより利便性をはかる

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・利用者の高齢化は、作業や日常の生活の中でも気になることは多い、一層の観察が必要であり、相談員・ヘルパー・家族の関わりが重要である
- ・年齢の若い利用者の自立支援を促す(生活保護からの自立)・農作業に関わり始めている

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・再利用者による週2回利用が増員につながった(平均利用者4.4名)

② 次年度以降の取組み

- ・食堂売上を保持しつつ、メニューの開拓をしていきたい
- ・障害の有無に関わらず楽しみの持てる居場所作りをしていく